



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社 宮崎太陽銀行  
 コード番号 8560 URL <https://www.taiyobank.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 林田 洋二  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総合企画部長 (氏名) 野村 公治 TEL 0985-24-2111  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,506	3.9	432	33.0	284	33.7
2019年3月期第1四半期	3,652	4.6	645	28.9	429	30.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 179百万円 ( 121.5%) 2019年3月期第1四半期 832百万円 ( 6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第1四半期	53.79	19.08
2019年3月期第1四半期	81.26	32.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	705,248	46,794	6.4
2019年3月期	696,491	47,184	6.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 45,575百万円 2019年3月期 45,978百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	6,600	11.3	450	66.1	300	67.2	42.00
通期	13,200	9.9	900	41.2	600	42.3	85.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	5,342,444 株	2019年3月期	5,342,444 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	54,050 株	2019年3月期	54,018 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	5,288,404 株	2019年3月期1Q	5,290,338 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	29 65	—	29 65	59 30
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		29 65	—	29 65	59 30

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表等	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 決算説明補足資料	
(1) 損益の状況【単体】	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	8
(3) 自己資本比率（国内基準）	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額【連結】	9
(5) デリバティブ取引【連結】	9
(6) 預金等、貸出金の残高【単体】	10
(7) 公共債・投資信託等の預り資産残高【単体】	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益については、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増収となったものの、株式等売却益の減少によりその他経常収益が減収となったことを主因に、前年同四半期連結累計期間比146百万円減収の3,506百万円となりました。

経常費用については、資金調達費用は減少したものの、営業経費の増加等により、前年同四半期連結累計期間比68百万円増加の3,074百万円となりました。

上記の結果、当四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期連結累計期間比213百万円減益の432百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期連結累計期間比145百万円減益の284百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金、法人預金ともに増加し、前連結会計年度末比86億円増加して、6,528億円となりました。

貸出金は、建設業に対する貸出金の減少を主因に、前連結会計年度末比22億円減少して、4,842億円となりました。

有価証券は、株式の減少を主因に、前連結会計年度末比18億円減少して、1,280億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	58,230	71,460
買入金銭債権	0	0
有価証券	129,827	128,016
貸出金	486,454	484,216
外国為替	271	360
リース債権及びリース投資資産	4,140	4,113
その他資産	5,261	4,843
有形固定資産	12,371	12,306
無形固定資産	922	932
退職給付に係る資産	1,906	1,950
繰延税金資産	8	4
支払承諾見返	645	602
貸倒引当金	△3,548	△3,557
資産の部合計	696,491	705,248
<b>負債の部</b>		
預金	644,252	652,855
借入金	135	125
その他負債	2,050	2,766
退職給付に係る負債	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	611	584
偶発損失引当金	53	53
繰延税金負債	655	563
再評価に係る繰延税金負債	898	898
支払承諾	645	602
負債の部合計	649,307	658,453
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,252	12,252
資本剰余金	10,911	10,911
利益剰余金	16,061	16,137
自己株式	△161	△162
株主資本合計	39,065	39,138
その他有価証券評価差額金	4,928	4,476
土地再評価差額金	1,472	1,472
退職給付に係る調整累計額	512	487
その他の包括利益累計額合計	6,913	6,436
非支配株主持分	1,206	1,219
純資産の部合計	47,184	46,794
負債及び純資産の部合計	696,491	705,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	3,652	3,506
資金運用収益	2,440	2,605
(うち貸出金利息)	2,028	2,032
(うち有価証券利息配当金)	406	565
役務取引等収益	418	348
その他業務収益	569	542
その他経常収益	223	9
経常費用	3,006	3,074
資金調達費用	43	31
(うち預金利息)	43	31
役務取引等費用	464	456
その他業務費用	543	509
営業経費	1,917	2,001
その他経常費用	37	75
経常利益	645	432
税金等調整前四半期純利益	645	432
法人税等	197	135
四半期純利益	447	296
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	429	284

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	447	296
その他の包括利益	384	△476
その他有価証券評価差額金	415	△451
退職給付に係る調整額	△30	△25
四半期包括利益	832	△179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	814	△191
非支配株主に係る四半期包括利益	17	12



- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 4. 決算説明補足資料

### (1) 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	2020年3月期 中間期予想 (6ヶ月間)	2019年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
	第1四半期 (3ヶ月間)	前年同期比			
経常収益	2,964	△111	3,075	5,600	12,440
業務粗利益	2,468	131	2,337		9,315
資金利益	2,575	176	2,399		9,205
役務取引等利益	△108	△60	△48		87
その他業務利益	1	15	△14		23
経費（除く臨時処理分）	2,027	86	1,941		8,226
人件費	1,094	4	1,090		4,407
物件費	802	78	724		3,228
税金	130	4	126		591
実質業務純益（一般貸倒繰入前）	440	45	395		1,088
コア業務純益	440	29	411	500	1,072
① 一般貸倒引当金繰入	△3	△3	—		120
業務純益	444	49	395		967
うち国債等債券損益	0	15	△15		16
臨時損益	△40	△261	221		430
株式関係損益	△1	△135	134		846
② 不良債権処理額	77	77	—	300	643
うち個別貸倒引当金繰入額	76	76	—		636
③ 貸倒引当金戻入益	—	△70	70		—
④ 償却債権取立益	—	—	—		2
経常利益	404	△212	616	400	1,398
特別損益	—	0	—		△50
四半期純利益	333	△113	446	300	1,084
与信関係費用（①+②-③-④）	74	144	△70		761

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

コア業務純益は、資金利益の増加を主因に、前年同期比29百万円増加して、4億40百万円となりました。その他、株式関係損益の減少を主因に、臨時損益は前年同期比2億61百万円減少しました。

これらの結果、経常利益は前年同期比で2億12百万円減少して、4億4百万円となりました。また、四半期純利益は前年同期比で1億13百万円減少して、3億33百万円となりました。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(部分直接償却実施後)

【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,061	3,199	3,108
危険債権	5,895	6,150	5,868
要管理債権	5,664	5,590	5,641
小計 (A)	14,621	14,940	14,617
正常債権	474,222	462,228	476,434
合計 (総与信)	488,844	477,169	491,052
開示債権 (A)の総与信に占める割合	2.99%	3.13%	2.97%

【連結】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,061	3,199	3,108
危険債権	5,895	6,150	5,868
要管理債権	5,664	5,590	5,641
小計 (A)	14,621	14,941	14,617
正常債権	470,564	458,502	472,854
合計 (総与信)	485,186	473,443	487,472
開示債権 (A)の総与信に占める割合	3.01%	3.15%	2.99%

(3) 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
コア資本に係る基礎項目	40,991	329	40,662
コア資本に係る調整項目	△ 1,505	175	△ 1,680
自己資本額	39,485	504	38,981
リスクアセット	396,096	△ 363	396,459
自己資本比率	9.96%	0.13%	9.83%

【連結】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
コア資本に係る基礎項目	42,109	257	41,852
コア資本に係る調整項目	△ 2,004	195	△ 2,199
自己資本額	40,104	451	39,653
リスクアセット	397,751	△ 693	398,444
自己資本比率	10.08%	0.13%	9.95%

**(4) 時価のある有価証券の評価差額【連結】**

① 満期保有目的の債券

	2019年6月末			2018年6月末			2019年3月末		
	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表計 上額	時価	差額
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	50	50	0	—	—	—
その他	1,500	1,446	△ 53	1,000	934	△ 65	1,500	1,444	△ 55
合計	1,500	1,446	△ 53	1,050	984	△ 65	1,500	1,444	△ 55

② その他有価証券

	2019年6月末			2018年6月末			2019年3月末		
	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	連結貸借 対照表計 上額	評価差額
株式	7,223	11,600	4,377	7,670	15,546	7,875	7,224	12,219	4,995
債券	86,478	87,530	1,051	89,932	90,887	955	87,651	88,661	1,010
その他	24,591	25,533	942	19,532	20,275	743	24,659	25,606	946
合計	118,293	124,664	6,371	117,135	126,709	9,573	119,535	126,487	6,952

(注) 1. 株式及び受益証券については、各四半期末(期末)前1カ月の市場価格等の平均に基づく時価、債券については各四半期末(期末)日の市場価格等に基づく時価により、それぞれ評価したものであります。  
2. なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

**(5) デリバティブ取引【連結】**

1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

- ① 金利関連取引 該当事項はありません。
- ② 通貨関連取引 該当事項はありません。
- ③ 株式関連取引 該当事項はありません。
- ④ 債券関連取引 該当事項はありません。
- ⑤ 商品関連取引、その他 該当事項はありません。

**(6) 預金等、貸出金の残高【単体】**

①預金等残高（末残）

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年6月末		2018年6月末		2019年3月末
		2018年6月末比	2019年3月末比		
預 金	653,044	5,252	8,610	647,792	644,434
うち個人預金	463,744	3,801	5,736	459,943	458,008
流動性預金	248,572	15,576	8,301	232,996	240,271
定期性預金	215,171	△ 11,776	△ 2,566	226,947	217,737
うち法人等預金	189,300	1,451	2,875	187,849	186,425
流動性預金	126,969	5,459	5,003	121,510	121,966
定期性預金	62,330	△ 4,008	△ 2,129	66,338	64,459
譲渡性預金	—	—	—	—	—
計	653,044	5,252	8,610	647,792	644,434

(注) 法人等預金には、公金預金・金融機関預金を含んでおります。

②貸出金残高（末残）

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年6月末		2018年6月末		2019年3月末
		2018年6月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	487,874	11,668	△ 2,160	476,206	490,034
中小企業等貸出金残高	409,510	11,447	△ 122	398,063	409,632
個人ローン残高	138,972	691	△ 203	138,281	139,175
うち住宅ローン	113,343	1,308	215	112,035	113,128
うちその他ローン	25,628	△ 617	△ 419	26,245	26,047
中小企業等貸出金比率	83.93%	0.34%	0.34%	83.59%	83.59%

**(7) 公共債・投資信託等の預り資産残高【単体】**

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年6月末		2018年6月末		2019年3月末
		2018年6月末比	2019年3月末比		
預り資産残高	82,613	2,058	△ 1,807	80,555	84,420
公共債	5,654	71	△ 99	5,583	5,753
うち個人	5,351	92	△ 91	5,259	5,442
投資信託	18,895	1,558	3	17,337	18,892
うち個人	17,390	1,529	77	15,861	17,313
保険等	58,062	429	△ 1,712	57,633	59,774

以 上